

# 台灣社會工作專業人員協會的能力建構

賴兩陽\*

- 一、 專協能力建構的來源
  - (一) 爭取政府社工員納編
  - (二) 建立社工專業制度
- 二、 能力建構策略
  - (一) 凝聚共識
  - (二) 遊行示威
  - (三) 立法遊說
  - (四) 協助執行
  - (五) 意見反應
  - (六) 權益保障
- 三、 能力建構的限制
  - (一) 會員向心力不足
  - (二) 理監事會功能不彰
  - (三) 議題反應遲緩
  - (四) 秘書處人力不足
  - (五) 營運經費短絀
  - (六) 理想與現實差距
- 四、 能力建構再提升
  - (一) 精進社工專業制度
  - (二) 積極為弱勢代言
  - (三) 提升會員向心力
  - (四) 落實草根民主
  - (五) 加強橫向聯繫
  - (六) 增強內部管理

---

\*本文作者賴兩陽為台灣社會工作專業人員協會秘書長，東吳大學社會工作系。